

V 自由意見

【男女共同参画社会について】

自由に選択で良いと思う。女性にしかできないこともあると思う。
男女共同参画（フォロー策があっても。）社会が少子化につながっていませんか。
社会と家庭を同列に考えることがナンセンスです。働きたい人が働けばよいです。ただし、出産できる性は一般的には女性です。若い男性に国や県などが、補助を出して、女性が安心して出産、子育てができる社会を作ることが、地域、県、国、ひいては人類の発展（当たり前だが）につながると思います。「男女共同参画社会」などというものは目指すものではなく、若者が将来に不安を持たず、さらに次の世代につながる生物としての行動できることが、結果、そして男女という性別に関係なく社会を築けると思います。
性別にこだわらず、だれでも同等に仕事ができるようにしてほしいと思います。女性でも能力があれば、社会において頑張りが認められるようにしてほしいと思います。
制度や就業形態等を実際に国、県、市がかえなければ、実現されない。かえられるのは、国や地方公共団体。入れたい保育園に入れない。子育てを終えて働いても給料が少なく足しにならない。思った仕事につけない。働け働けというけれど、一度退職して再就職しても、年金から収入分引かれてしまい、一生懸命働いても楽しくないし、楽にならない。どうにかかえないと、よい世の中にはならない。気持ちばかりではダメ。がんばってください！
私もですが、男女共同参画社会という言葉を知っていても、内容までは知っている人は少ないと思います。言葉だけでなく、内容をもっと広めて頂きたいです。
経営者が従業員を大事にすべきだ。台風、雪、荒天時、子供の学校行事、病気、e t c…全部休ませている。人間として当然ではないか。
以前よりは、皆が理解しようとして、表面的にはわかっている事ではない。男性しかできない事、女性でしかできない事もあり、体力的に無理な事も平等と考えられない事もある。お互いが尊重し合い、認めあい、負い目を感じる事なく、幸せにすごせたらと思います。過去の経験がトラウマだったり、とか感じてすすめない方もいたりします。お互い愛情をもち、共にすごせたらと願います。田舎では、おなごだてらにと頭の固い言葉で前に出るのをこぼむ人もいます。見守りたいと思います。
男女平等といわれて長い月日がたっていますが、本当の意味の平等とは、自分の性を活かした役割を存分に発揮できあう事だと思います。男性は女性のかわりになれません。その反対も真実です。互いに真に認めあえる社会こそが、共同参画社会であると思います。自分に誇りを持って（自分の性をうらやむことなく）社会参画できる事をぞみます。養育中の母親や子を持つ計画中の女性が、家庭にいる事で罪悪感を持たない社会を要望します。
男女とも、能力の有る方は、どしどし社会で活躍してほしいと思います。
少しずつだが男女平等になりつつあると思う。
平等ではなく、公平とはなにかを議論すべき。性別、能力等、個人の違いを比較するのは、必要な事ではない。
まだまだ女性の社会進出については、おくらせています。公的な機関では少しずつ増えてはいますが、管理職や議員等は、まだまだ少ないですね。
共同参画は主に男性社会に女性がどの様に参入するかだと思います。女性の知識や能力によって参画できる場所（社会）が決まってくると思う。ボランティアでない限り、やはり生活の為、子供の将来の為に働きたい人が殆どだと思う。働く為の安心できる受皿が必要だと思います。
女性の社会への大いなる参画は必要です。男女の共働きに関しても、子供達への両親の心配りの欠如で、多くの子供の愛情不足。子供の心の悩みを取り除く活動も必要です。
職場でも「女性が活躍できる…」とかあって、いろいろ言ってきますが、言葉だけが先に進んでいって。外に良いように見える様に…。「国際社会から好印象を…」をみたいな。
1人1人の男性の意識がかわらないかぎり、何もかわらない。
どんな年齢でも、どんな性であっても、常に社会と関わりつつ生活できることは、とても大切で、仕事（給料ありなし含む）は、社会と関わりつつ生きる1つの方法。だれしもあたり前にそうありたい！！
若い人（男女共）に、もっと参加していける場を作ればよいと思う。
女性と男性のちがいをうけ入れ、多様性に富んだ社会を構築し、社会全体をより豊かな方向へ進んで行ってほしい。

<p>これからは、男女問わず、政治、経済に関わって行かないと、国自体が発展しなく、後退していくと思う。</p>
<p>男・女共、幅広い知識と協調性が必要と思います。</p>
<p>自分が働いている間には、なかなか改善は難しいと思いますが、せめて、子供たちが働く時代には良くなっている事を願います。</p>
<p>男女を問わず、意見を言いたくなる社会、努力すればむくわれる社会、お金の為だけではなく働きたくなる社会が望まれる。</p>
<p>本人の意思が尊重されるべきで義務化されるべきではないと思います。またその制度を支える保育や生産現場が疲弊しないようにしっかり現状把握されることを望みます。</p>
<p>社会と家庭は違うと思いますが明るい社会であれば明るい家庭が増えると思いますし、明るい家庭が多ければ社会は明るくなると思います。自分勝手でない思いやりのある人が活躍できる社会であることをねがいます。</p>
<p>「男女共同」と言っている時点で平等ではない。人員不足の安易な対策のために平等と銘打って女性の社会進出をトレンドにしようとしているように思う。特に生物学的に出産はメスでないとできない。出産、育児、家事が社会にどれほど貢献しているか、またそれができる人をもっと尊ぶべきだ。堅実な次世代をはぐみつなげていける社会を我が三重県は、破たんしかけているヨーロッパ諸国やそれに流されている他の都道府県に倣わず独自の視点で進めてほしい。</p>
<p>日本は閉鎖的で社会の変化は起こらないんじゃないかと思っていましたが、各方面での最近の変化に期待しています。県の活動が多様性を促進する支えになることを応援します。</p>
<p>アンケートに回答する中で、自分の認識を思い直すよききっかけになり、至らない点を思い起こさせてくれました。ありがとうございます。</p>
<p>仕事ではなく、家庭や地域社会優先の社会的な生活形態を育成、定着させ、そのことに生きる価値を見出せる社会を構築する。</p>
<p>女性が現在の男性と同じような働き方が可能なら男女共同参画は賛成するが、女性だからという理由で条件が変わるのなら、平等では無いので反対。女性優遇を平等と思う風潮に抵抗がある。</p>
<p>男性しか出来ない仕事が多いので、男女共同参画は困難。</p>
<p>性別に関係なく能力のある人が正当な評価を受ける社会になってほしい。たとえば、ある会社の幹部が全て女性、もしくは全て男性となっても能力による平等な評価の結果であれば、べつに構わないと思う。</p>
<p>男女が平等に仕事ができる社会は素晴らしいと思います。しかし女性の社会進出が進み、女性が自立し結婚を重要視しない人が多いと思います。この事が既婚率の減少、少子化の一因になっていると肌で感じます。</p>
<p>私の家庭では妻が仕事をしたいと言い、私も自営業なので育児休暇など妻の育児手伝いが十分でない事もあり子供は 2 人と今のところ言っていますし、そう言う友人も多いです。</p>
<p>男女平等は素晴らしい私もそうあるべきとは思いますが、それが実現する事で失うものはどうしても有るように思います。</p>
<p>私は男女共同参画社会も重要だとは思いますが、それ以上に少子高齢化が心配です。</p>
<p>私個人としては子供を作りやすい社会、それは男女が協力して子育てするとか以前に子供を増やそうとする風潮（結婚したい！3 人は子供を作りたい！と自然と思える）が必要と感じます。（でないと単純に少子化は止まらない）</p>
<p>今回のアンケート内容の男女共同参画社会とは、女性の活躍できる社会作りをしましょうというように感じました。確かに女性の能力は高く活躍できてない才能があるのだとは思いますが、それをする事で男女という個性が死んでしまわないようになればと思います。</p>
<p>理想や目指すべき姿は理解できるが、それを補うリソース、キャパ、制度が既に限界に感じる。難しい課題だが、ICT や AI、世界の事例など、多視点で好転していけばと思います。</p>
<p>男女共同参画が理想通りに進まないのは三重県に限らず制度上の不備はあれど結局は国民一人一人の意識の問題だと思う。</p>
<p>封建的な男尊女卑の思想は論外だがそれに基づく悪習はいまだ根深いものがあり、それを男性女性双方が自己に有利なように解釈・利用している。</p>
<p>多くの男性は力の弱い女性(子供も同様)の庇護という考え方を逸脱し、単なる支配力・発言力を持ちたいがために家父長的態度で女性に接する。かたや女性もある一定数の人間は社会に出て職業を持ち自己を研鑽するなどの努力をするより家庭に入り家事育児を行うという安易な道を選択したがる。</p>
<p>上記傾向は男性では高年層に多く若年に行くにしたがって少なくなると思うが、女性の場合は若年層に行くにしたがって増加傾向があるようだ。</p>
<p>女性は昔のように就労機会に恵まれなかった時代はともかく現代のように働く気があれば様々な機会があるのにもかかわらず、数年前から厚労省その他の調査では結婚に際し専業主婦の希望が増加という現実、また一旦共働きはしたものの出産を機に育児に専念という口実で家庭に入りたがる女性も多くその傾向は減りそうもない。今や男性の 8 割は共働きを希望し家庭の運営資金は男性のみに頼りたいという女性とのギャップは増加の一方である。</p>
<p>いざという時に経済的に何不自由ない一部の富裕層以外で、夫の病気や事故・死亡、あるいは離婚などの不測の事態が起きた場合の</p>

<p>自分や子供の将来に対する危機管理能力のなさには驚きを禁じ得ない。</p> <p>もちろん共働きである以上、就労に対する双方の時間的・肉体的負担や収入金額の多寡などを考慮して夫婦の家事育児負担割合を決め実行することが求められるのは言うまでもない。</p> <p>現代では家事育児に協力的な男性も増えてきたがこれは教育と社会環境整備の結果だと思う一方で正しいとは思えないジェンダー論やフェミニズムによって煽られ自己本位なダブルスタンダードの視点しか持ちえない女性の増加も現実である。</p> <p>男女ともに健全な家庭生活・社会生活を営むためには性差の区別(差別ではない)の理解を前提とした教育や施策をもって、真の平等とは何かを追求せしめることが回り道ながら最も確実な方法であると思う。</p>
<p>女性の社会進出は賛成ではありますが、仕事の道を選択する女性が増えると独身の方が経済的に楽に生活していけるので、よほど制度が充実していなければ結婚、出産、子育てを不利益で苦しい思いをしてまでする女性は少なくなるでしょう。そうなれば人口減少に拍車がかかり近い将来 高齢者が極端に増え納税者がほとんどいなくなり、必然的に社会は崩壊することになってしまいます。そうならないように少子化対策の方が最優先で急務だと思います。全国から三重県に若者が移住してきたくなるような、例えば子供を産めば産むほど得で生活が楽(給付金や免税やサービス等)になるような社会制度を作っていき、その上で男女共同参画社会を実現させていけば良いのではないのでしょうか。未来を見据えた全国のロールモデルになるような改革断行が行政には必要だと考えます。</p> <p>男女平等と言いますが、男性と女性には生物的にそれぞれの役目と特性が備わっているので、女性は子供を直接的に育て、男性はその環境を維持できるように努めるのが効率的で男性女性が進化してきた自然な姿ではないでしょうか。男女平等にするためにその特性を補うのは大変だと思いますが、多様性を尊重するのはとても良いことだと思います。</p>
<p>「男女共同参画社会」という言葉が認知されないと思う。</p> <p>イメージしにくい。まったく伝わらないに等しいと思う。男女共同参画を実現するなら、表現を変えた方が良いと思う。</p>
<p>性別も年齢も関係なく 得意な分野で それぞれが力を発揮できる世の中づくり。</p>
<p>男女平等にむけて、よろしくお願いします。</p>
<p>根本的に男と女は違う。違う事を前提に考えるべき。</p>
<p>男女共同参画社会の実現は、大切だと思いますが、それ以前に、つまり前提として、「男」と「女」は違うという定義付けが必要です。理由はありますが、長文になるので、ここでは省きます。</p>

【家庭や職場、地域社会における男女の役割分担について】

<p>女性が働くのも良いのですが、出産後、母親の手で育てることの(3歳まで)意味は十分あると思います。「子供を育てる」「赤ちゃんを他人に育てさせること」を考えさせられます。</p>
<p>子ども達が、女性がはたらき続けることに、憧れをもてる働き方ができる県にしてほしい。仕事もきちんとしたいと思う働く母は、疲れすぎています。</p>
<p>私は、子育て期間、ほとんど仕事をしてきました。子供が小さい時、義母がいて、仕事、家事、育児、目のまわるいそがしさでした。その時のことを、今ふりかえってみると、子供には負担をかけてしまったなと思っています。生まれてからせめて、2～3才ぐらいまでは、家にいた方がいいと思います。(私の考えです。)しかし、社会になくってはならない女性、たくさんみえます。その方々は、ぜひ仕事を選んだ方がよいと思います。</p>
<p>男は仕事、女は家庭と言う考えが、まだまだこの国にはあります。少しずつでも、変わるといいと思いますが、女性には出産があるので、出産前後をいかに、おたがい、うまくできるようにしたいです。</p>
<p>女性が働くことは、家庭の中や仕事と、いろいろあります。それぞれの人が、自分の意志を持ち、自力で生きることができる人間力が大切なのではないかと思います。どこかで他者に甘えたり、たよったりするから、ちよつといいかもと、依存する人が多くなるんじゃないかと思えるようになりました。</p>
<p>男性の介護など、家事に携わる意識改革は必要だと思う。</p>
<p>私は子供が3才～4才頃からパート社員として働き、下の子が小学生になってから正社員となりました。これも同居していた祖父母(夫の親)が支援してくれたからだと思う。核家庭となり女性をとりまく環境(家庭と職場)の理解、又支援がなければならぬと思います。また、女性も仕事に入ったら、他の人と同じ様頑張っていかなければいけない様思う。</p>
<p>女性が社会に進出し、能力を発揮することは、とてもすばらしいと思います。しかし、リーダーになればなるほど期待や責任が肩にかかります。もし問題が発生すれば、解決の為、時間を要することも多々あるでしょう。そこで、介護、育児、仕事との両立は大変むずかしくなってきます。育児、介護も、片手間でできる仕事ではありません!!人のかかわりは、この社会をつかっていく上で、とても大切な仕事だと思います。女性だけでなく働く男女の為のサポートが必要だと思います。介護では、少ない年金でも入れる、誰もが利用できる施設の増設、保育では、子</p>

<p>供の安全、安心の為、遅くまで見守ってくれる保育所、学童保育所、民間の施設の充実。老人、子供が病気、ケガの時、サポートしてくれる人材の充実。働くお父さん、お母さんが安心して働ける社会をつくっていただけることを願っています。ありがとうございます。</p>
<p>出産育児は、どうしても女性が主体になってしまう部分は大きいため、働きづらはでてきてしまいます。女性みんなが働きやすくなるよう願います。少しでも待機児童が減り、子どもを安心してあずけられる場所がふえるといいなと思います。また、不妊治療に対しても理解してもらえる職場づくりをお願いしたいです。</p>
<p>女性が働きやすい社会になったとしても、そもそも家族の協力が得られなければ、仕事・PTA・地域・家事、と女性の負担は増えるばかりです。</p>
<p>女性にとって出産は非常に大切なことであると個人的に考えているので、その事を家族はもちろん職場の方も理解する必要がある。そこで男女の働き方に差が出るのはある程度仕方のないことだと思う。それを理解した上で女性自身がどうしていくか決めるべきで、周りはそれをサポートする態勢を作ってほしい。こうなると女性ばかり優遇されているように見えるが、そうではないことを理解するべきである。男性が育児に参加するかは各家庭のあり方によると思うので、男性が全く育児に参加しないからといってそれを責める必要はない。夫婦で納得したやり方でやればいいと思う。そのやり方を支えるのが男女平等な育休制度だと思う。</p>
<p>PTA や地区の役員の仕事が多すぎる。家事、仕事、育児の他にもやらなくてはならなくて負担。</p>

【子育て・介護の環境、支援制度について】

<p>女性の方が優遇されすぎ、とくに母子の人。男性で父子の人もあるのに、お金の面などで女性ばかり、そんなに女性を優遇したいのかわからない。このアンケートもなにがしたいのかわからない。女性ももっとがんばる必要がある。</p>
<p>社会インフラ、特に保育と介護支援が先行すべき。北欧の社会制度を研究し、日本に向くような方向をめざしてほしい。</p>
<p>税金を適切に使ってほしい。育児休暇など取るのが当然な社会になってほしいと思う。</p>
<p>各企業に育休、産休の制度をいれてほしい。今のままでは、仕事をやめざるをえないです。</p>
<p>私が出産、育児をしていた時よりは、育児休業などの制度も充実されてきたと思いますが、今は夫婦2人で働いていないと生活できない家庭がふえています。地域で子育てを支えてあげられるような社会になってほしいです。介護の問題もこれからは地域で支えあえるようになってほしいです。</p>
<p>一時預り保育等の充実策（保育園）（幼稚園の預り保育策の充実）</p>
<p>大変良い事だと思います。女性も社会とかかわっていくことが大切ですし、持っている能力を充分発揮してほしいです。ただ、先の見えない介護という壁があるので、これをどうクリアできるか。仕事と両立できると有難いのですが。</p>
<p>まだまだ女性ばかりが子育ての中心となり、仕事との両立、フレックス勤務など、権利を主張できない。年配の方は「私たちの時代は〇〇だった。」といわれることも多く、「今の時代は〇〇あたり前。」といった考えをもった上司がいない。現在住んでいる〇〇町は、子どもも多いが、学童保育をする場所が転々としていてせまく、使いづらい。保育園までは手厚くサポートしてもらっても、その後の預け先がない。</p>
<p>現実的に無理と思う所がある。介護と育児にはさまれて、動けない。長寿社会と子供達を育てる、おろそかにできないから、しわ寄せがどこかに来る。</p>
<p>30年程前に、女性が産休をとってから退職するパターンが多く、産休の間、他の従業員は、一人分の穴のあいた仕事を（人員を補充してもらえず）必死でこなし、やっと出てきてホッとしたのもつかの間やめられて、次の人員が入ってくるまで、忙しいことが多かったことがありました。産休、育休の間の職場の対応や、女性の仕事に対する意識を変えることも必要だと思う。</p>
<p>介護のための退職を何度も考えました。介護にかかる費用について（施設入所費等）を補助してほしい。働いてないと、年金だけでは不安です。</p>
<p>託児がある仕事が、看護の仕事か〇〇（企業名）しかない。もっと託児のある仕事場を増やして欲しい。学童も、1年契約の所ばかりなので、夏休みだけなどでも利用できるようにしてほしい。</p>
<p>意欲のある女性が働きやすい社会になるのはもちろんだが、今、日本の少子化問題がある中で、晩婚、高齢出産リスクなどもあり、子育てをしながら働く社会は十分に整っていないと私は思う。したい人はいいが、女性に仕事、家事、子育てを求められている今の風潮では、女の方の体もたないのでは…。女性が男性と一緒に、それ以上の経済力があると、一人で生きていけるので、結婚、出産をしない人も増え、少子化が進む。男女共同参画社会の前に少子化対策として、仕事をやめても出産、育児が十分にできるだけの手当、メリットとなるものがたくさんあるといいと思う。</p>
<p>産休、育休が明けても、時短勤務がないので、フルタイム（夜勤や早出も有り）で働くしかない。夫婦共働きで祖父や祖母もまだ働いてい</p>

<p>るので、子どもを預けるところがない。医療や介護の現場でも育児中の時短勤務が認められるようになってほしい。時短にしたいなら正規からパートになれと言われる。もう一人子どもがほしいが産める環境ではない。</p>
<p>夫婦共働きが増える一方で保育士への負担が多くなってきている。保育料無償化になったこともありより男女共に働きやすい環境にはなったが、保育をする立場からすれば、保育士人数の少ない中子供たちだけが増えていき、体力的にも精神的にも負担がかなり増えていることを実感している。一般企業と保育士業界の働く環境は違うこと理解はしていたが、私立の保育現場では以前から十分な収入、残業手当や休日も得ていない中で子どもを預ける親が増えていくのはこちらの立場からすれば、なんとも言えない所もあるのが本音だ。時給換算 6 円ほどの中、この現状だと保育士は減る一方で実際私も辞めたいと思ってしまう。保育現場も介護や医療の現場と同じように命を預かる仕事としてかなりの給料向上を、また働きやすい環境を作ってもらいたいものだ。</p>
<p>保育園などに通っている子供が熱を出した時母親が仕事を休むのが当たり前になっている状況を変えてほしい。</p>
<p>働く美学が日本に残っている限り根本的な解決にはならないと思う。出産育児等で穴が発生することで女性がメインで働くことは難しい。男性の育児休暇等の解決策が必要。</p>
<p>核家族化により、育児は昔よりも難しいものとなっています。昔と同程度での環境では後退でしか有りません。国の存続のためには次世代が必要であり、子育てに自己責任論を押し付けるのは厳しすぎるのではないかと感じます。働きたくても働けない人に、手を差しのべる行政であって欲しいと願います。</p>

【社会における女性の活躍について】

<p>男女平等な社会になることは、賛成であるが、逆に女性優位になりすぎることには抵抗がある。例えば、管理職 3 人のうち 2 人が女性の場合、宿日直は、男性の自分になった。（自分が最も遠方から通勤しているにもかかわらず…女性である妻は、おかしいと言っていた。これをどう考える？）あたかも当然のように…女性の側にもこのようなことが、あたり前でないような自覚をもって欲しい。</p>
<p>私は男ばかりの中で働いていますが、女性という事よりも前に、一人の人間として尊重して欲しい。</p>
<p>会社の中で、女性が上位職に登用されると、すぐに、「あれは女性枠だから」「女性に登用しないといけないから、あの人は登用された。」など、実力が認めてもらえない事が多い。無理に法律や規定で女性を支援するのではなく、男女平等に参画できるような風土づくりが、必要と思います。</p>
<p>女性管理職等、積極的に登用、昇格される会社や行政機関がもっと増える、増やせるようなしくみをつくってほしいと思います。</p>
<p>安倍内閣改造があったが、やはり女性の入閣が 2 名であり、もっとリーダーシップが取れる人材がいると思う。優秀な人材が活躍できる社会になる工夫がほしい。</p>
<p>女性が何が向いているかチェックしたり、技術を身につけるしくみをしてほしい。</p>
<p>女性が働きやすく、男性が社会が協力しやすい社会にして頂きたいです。男性だから、女性だから、役員だからではなく、同じ立場になって考え行動が出来て、政治家の人が、まずは自分達が、生活しやすいではなく、こまっている人が生活しやすく、経済的見直しや、弱い立場の人を守る、たすけあえる社会に。</p>
<p>若くして結婚、出産した女性の中には、子どもを保育園に預けられたとしても、やりたい仕事につけるだけのスキルや経験がない人もいて、単純なパートなどしかできない人がいる。そういう人は離婚などした場合、あっという間に貧困に陥ってしまう。女性が職業訓練できたり、資格をとれる場所が近くにあればいいのと思います。</p>
<p>鈴木知事の育休についてのコメントに大賛成ですよ！私の娘は今 3 6 才で学生です。1 人息子を育てていくうえで何か取得したいと看護師めざして勉強中ですが、孫のこども園の送り迎え、祖母の私が行ってます。他のお子さまのご主人、みなさまがお迎えや、お手伝いされてる、又、育休とか出てるお父さんもおられて、うれしく思ってます。知事がされてる事、もっともっとアピールして下さい！宜しく願い致します。</p>
<p>女性が工業系の会社へあまり就職されていない。三重県に工業系の大学がない。理系の大学をつくってほしい。</p>
<p>育児中の仕事はスーパーか飲食店等が多く、同じ育児中の人に来店するような場所でしか募集がなく、働きづらい。事務等の仕事は短時間はなく、希望する職場がないので、働きたくても働けず、困っています。会社側の理解が少ないと思います。</p>
<p>東京のように職種によってテレワークが出来るようにして下さい。また、知識をたくさん持っている女性の方々が居ますので、活躍することが出来る場所を作って下さい。よろしく願います。</p>
<p>女性も十分に働ける環境を整えてほしいです。</p>

【家庭でのしつけ、学校や地域での教育について】

私が育つ頃は、男は台所に立つなという時代でした。それから男も家事育児という時代になりました。私の娘の夫は、2歳の子供がいるので、仕事から帰って来て食事を作る事がよくあるようで（3人暮らし）、娘のしつけが悪くて申し訳ないいつも思っています。男性は男性の女性は女性の特性があると思いますが、最近、昔は男性の仕事とっていた仕事も女性がやっている事もあるし、逆の場合もあります。性に関しても、男性が女性かわからない人もよく見かけるようになってきました。いろいろ進んで本当の自分を出せる、そんな社会に変わりつつあるのだと思います。昔も性に関しても、仕事に関しても、今と同じような悩みの数はあったのでしょうかが認めてもらえなかったのではよネ！男女関わらず、その人の特性を生かせる社会になったらいいのになと思います。でも基本は、まず一人一人が一人で生きていけるように身のまわりの事ができるのが基本だと思います。私の夫や息子は私のしつけが悪いので、家事が全くできません。私も昔の人間なので、男性に家事をさせられません。まず、その考えから直さなければいけないし、学校でももう少し「家庭」の学習で一人立ちできる基礎学習ができればいいのにと、思います。（家庭のしつけでしょうか）

県民全体に意識の統一ができれば良いと思う。研修などでは、話を聞いて勉強して納得していても、目の前の地域や社会がズレているので、みんなが勉強する意識を持ってほしい。男女共同参画も人権も勉強不足が多い。

個人より企業をちゃんと教育してほしい。

【固定的な性別役割分担意識や慣習について】

〇〇の会議で、上の方が（年配の男性）、「もっと若い人（女性のこと）は、いないのか」と言ったり、会議の準備で弁当やお茶の準備を全く手伝わない方々がいると聞きます。社会に奉仕する方々が、このような考え方では、世の中、良くならないと思います。〇〇大会では、お茶や弁当の接待を女性の先生（？）の方が全て行っていました。やはり、まだまだ雑用は、女性の仕事という世間の考え方が根深いと思います。

まだまだ地域では、男尊女卑の地域だと思います。ex) 何かの集まりで、お茶を出したり、食事の世話をするのは女の仕事で、男性は座っているだけ。私の年代以上の方は、古くからの慣習で、このままで年月が過ぎていくだけです。

テレビ等では、男女共同参画社会等とりあげていたり、議員に女性になって活躍しているのを見て、「あの人は、すごい！えらいな！」と言っている年寄りも、自分のまわりや身内だと話が別である。主人には、家事、育児してあたり前だ！！同じ金額稼いでこれなら、いつでも変わってやるぞ！！家におる方が、どれだけ楽か！！と言われつけ10年がたち、義母には、主人が帰って来るのを夜が遅くても、働いてても、まわってあたり前と言われ、風呂の着がえ、食事の時の飲み物ですら嫁の仕事だと言われています。短時間のパートをしていた時は、家事、育児、仕事でねる時間は4時間もなく、4時間寝れたら上等と言われていました。義家族の世話も私（嫁）の仕事だそうです。世間がかわっても、年配の方の意識が変わらないと難しい問題だと思います。年の差婚の為か、亭主関白があたり前だと思っている世代の主人にも会社等でセミナーなどがあればいいのにと、思います。

田舎の人たちの方が、考え方が古い。固定観念が強い。変化を好まない。面倒になると、難しい内容にはすすんで参加したらない。50代後半、60代以降の人の考え方と20代、30代の考え方が違いすぎる。→自分たちが経験してきた時代がちがひすぎる。便利さ簡略化の変化がスピード化してきて、便利すぎる世の中になりすぎているから。女性参画もそうだが、年輩者（シルバー世代）の参画もすすめていく必要があるのではないか？

いろいろな会合に出ても、三重県はまだまだ男尊女卑的な考えが強く、男女平等にはほど遠いと思います。

知事が率先して育休をとる等、父親でも育休をとりやすくする見本をみせてくれていて、職場でも若い世代は受け入れているように思う。中高年の男性の考えが、かわっていけばよりよくなるのではと思います。

行政機関は育休（介休）も充実していると思いますが、民間は、まだまだ十分でないと思います。民間の制度の充実や地域の人々の意識の啓発にもっと力を注いで欲しいです。特に65才以上の方々の意識は女性は家庭という意識です。例えば、80才代の義母は、孫（男の子）が、保育園の送り迎えをしていると聞いて「かわいそうになあ～お母さんはできやんの」と発しました。戦前生まれの方々が受けてきた教育だと思います。子供達には、教育の段階から家族も社会も男女が力を合わせて創り上げていくものであるということ学んで欲しいです。又、例えば、県の政策決定権をもつ部長級、課長級の方々にも同等割合で女性の方になって欲しいです。ただ、育休をとった後のプランをうめる（補う）為の研修の充実が必要です。

まだまだ男尊女卑の考え方（特に高齢の男性）が多く、この度の市長選挙で「女では頼りない」という言葉を聞いた。女性の中にも能力のある人、やる気のある方は多くいるのにもったいないと思うことが多々ある。世の中、ほぼ男女半数ずつである。物事を決めるのに男性の意見が多数を占めるような進め方では、公平でないと思う。もっともっと女性の活躍を希望する。私は息子達に、家庭生活において収入のあるなしにかかわらず、対等であると育ててきました。幸いにも守ってくれています。それぞれのパートナーに遠慮しないように常々言っております。

<p>社内で人事担当をしておりまして、今回のアンケート内容に関しては、常に社内活動に計画したり、教育周知を図ったり、意識向上に努めておりました。結婚、出産後の職場復帰、継続について、女性社員の活性化が出来なくなるとの認識を経営者、役員が持っていて、あまり歓迎されていない風潮がありました。経営者側の意識改革を図らなければ、事は進まないと思感しました。</p>
<p>「男の子だから家事はしなくていい」「女の子だから大学に行かなくていい」そう言われ、育った人も少なくないと思います。私は今、子育て中ですが、子どもには性別でものごとの優劣をつけるような考え方はしてほしくないと思います。</p>
<p>仕事で名古屋に行くことが多くなり、田舎の地域がいかに女性を軽んじているかよくわかった。70代より上の世代の理解も得られると皆が生活しやすいかと思う。</p>
<p>都市と比べて田舎は、まだまだ問題が多いでしょう。進歩されることを期待しています。</p>

【国や県の男女共同参画の推進について】

<p>フレンデみえ自体が不必要で無駄。予算の無駄。</p>
<p>県や市の機関や議員、管理職、そして、地域づくりや自治会などの役員に、女性参加の割合を増やす。制度、条例として定めていくなどして。</p>
<p>会議等ある場合は、多世代かつ様々な立場の人を集め、偏った意見で終わらないよう配慮してほしいです。</p>
<p>いろんな所で、パンフレットを見たり、各地で活動されていることを聞いたりして、三重県は一生懸命がんばっていると思っています。これからも、このままいろいろな取り組みをしていって欲しいと思います。よろしくおねがい致します。</p>
<p>活動がみえにくい。年代かもしれないが、あまりピンと、身近なことを感じない。結婚した2人の娘も職場と妊活等の悩みを抱えている様子です。</p>
<p>この調査を実のあるものにするためには、県が率先して県職員の管理職から、男女差別をなくす。女性が管理職として働きやすくなるために、長時間労働を強いる正規職員削減を改める。安心して働けるための公立の保育施設や老健施設、障害児教育施設の拡充に務めることが必要。これが民間や企業に波及すれば、暮らしやすい三重県の実現に近づけるかもしれないと期待します。県予算の使い方をサミットや〇〇博につぎこむことを是正して、男女共同参画にかかる県の部署の充実や、男女間の賃金格差の是正につとめていただきたいと望みます。 *「ダイバーシティ」という名称を日本語で老若男女に理解しやすい名称にしてもらえないものか？（）で補足するだけでも意識の向上につながると思います。</p>
<p>企業における自浄作用は、すでに機能しておらず、男女共同参画社会の実現には自治体や国が主導し、法、条例に従わない企業には厳しい罰則を設けるべき。</p>
<p>政治や役所から押し付ける様な形の策ではなく、県民、市民によりそやかに、私たちの事を想って行動してもらえる支援策やサービスを提供して頂きたいと考えます。必要としている人に分かりやすく、ていねいに。市民が苦勞して探さなくても良い方法で。</p>
<p>県庁の職員をはじめ、地方公務員、教員は働きすぎだと思います。まずは人員を増やして、早く帰ることができるような状態にして、男女とも、ゆとりを持てるようになれば、恋愛もでき、結婚もでき、家事分担もでき、育児や介護にも積極的に参加できるようになると思います。まずは、できることから実践して、社会に広げていってほしいです。</p>
<p>このアンケートが来るまでに男女平等に取り組みを推進しているのがわからなかったので、お金をかけずにPRしてほしい。</p>
<p>環境を整える事はすごく大切だが、結果を求める事はどうかと思う。少しずつの改善で良いのではないか？先進国としての規約の様なものにとられすぎて、日本の文化慣習をおろそかにする事はあってはならないと思う。女性進出と少子化は正比例するものだと思う！！だから、早急な結果は求めず、毎年の結果を見ながら修正していくのがいいのではと思います。</p>
<p>三重県庁内の特定の部署のみが担当するのではなく、県知事以下、全職員が女性の声に耳をかたむけ、より多くの女性を対象とし意見をききとる事が大切と思う。特定部署が特定の女性からきき取るだけでは、声を上げない、サイレントマジョリティの意見は無視される。それは、多くの女性の意見を無視した結果にしかならない。全職員が、この社会の実現を旨とし、身近な女性の声を普通の会話の中からきき出し、それをもち寄って、何をすべきか話し合うべきである。県職員は、自分の所属する部署以外の事には口を出さない、という「たてわり」がある様に思われる。三重県として、知事が先頭に立つ以上、全職員に意識させ、進めるべきと考えます。職員は、むずかしく考える必要はなく、「女性の声」を集める（普通の会話の中にヒントがある）事で、全員が参加した事となり、その声を担当部署に届ける事でOKであり、集められた普通の言葉から、実現に向けて頑張る欲しいものです。68才男性（妻は結婚後専業主婦でした。家事は働く以上に大変と考えてます。）</p>
<p>女性議員が増える事。</p>

法整備、環境整備、意識改革により、三位一体的改革がなされれば、自然と流れは変わっていく事でしょう！
行政が啓発、教育にさらに力を入れるべき。講演会やPRなど、少ない。
〇〇市の乳児待機児童が、3人越えと聞いて驚いた。私の子育て時期よりかなり後退しているのでは。政府が言っていることと、地方公共団体そして親世代のギャップがあるのでは。制度ができてハード面が追いついていなければ意味のないことだと思う。
私は1人ほどの会社に勤めてさせて頂いています。 このような会社で1人が休職してしまうと売り上げが単純計算で1%も下がります。 これは、会社側からすれば大きなダメージで、他のメンバーは収入が下がったりということが起こります。 さらに深刻なのは、休職・退職したメンバーが特定のお客さんとやりとりしていた場合、その穴を他のメンバーが埋めることとなりますが、それぞれ担当しているお客さんがあり、簡単には埋まりません。 対応がおろそかになることで何年も掛けて積み上げた信用が下がり、お客さんが離れて会社が存続できなくなるということもありうるわけです。 今回のアンケートでの質問を拝読する限り、企業の負担がさらに増えていきそうでとても怖いです。 男女共同参画社会、もう少し広い範囲での影響も検討して頂ければと思います。
働き方改革が強く叫ばれるようになり、少しずつですが、社会全体として旧来の働き方や、男女の価値観なども見直されるようになってきていると感じます。働き方改革を柱に、男女の性に囚われない社会を目指すため、県をあげた先進的な取り組みをこれからも望みます。
できる限り、よりスピーディーに取り組みを進めていただきたいです。
男女共同参画社会に関する三重県の取組み状況と成果について幅広く周知してほしい。
かなり浸透してきているとは思いますが、制度があっても一部を除いて利用しにくい社会になっていると思います。みんなで思いやりを持って次世代の子ども達を育てていくことが社会全体の協力で体制づくりをこれからも継続して欲しいと思います。よろしくお祈りします!!
各業種において男女共同参画社会についての認識をまず統一させることが重要であり、積極的に県民への呼びかけを希望する。

【アンケートについて】

アンケートを書いていて、作成した人、違和感かんじます。専業主婦をバカにしている感を感じます。子育てや近所の方のつきあいなど、どれだけ大変かわかっていますか？
79才なので、あまりこたえられません。
アンケートに答えるのは、79才の私にはむずかしい。
私は現在84才ですので、あまりアンケートに協力出来ませんでした。
私は、86歳です。この様なアンケートに答える事は、大変むずかしい事です。目も見えにくく、手足も不自由です。このような年よりに、こんなアンケートをしると送ってくる事は、いかがなものでしょうか？もう少しその所考えて下さい！！
このアンケートは、夫婦で意見を書いた方が良い。
アンケートとしては、長すぎ。
このアンケートもそうですが、目先の問題ばかりにとらわれて、物事の本質というか、社会全体が長い目で見た時に良くなるような政治を行ってほしいと思います。
男女公平／平等をうたうまえに、人間公平／平等をどのように考えるのか？今回のアンケートは人間尊厳に基づいているのか？
統計結果知りたいです。
返答用の封筒をもっと大きいヤツにしてほしい。
アンケート、たいへんです。・女性も小学生が高学年になるなら、近くで仕事があればやりたいです。子供の様子を見ながらなので、よくなればいいです。適当ですいません。
質問が多くて大変です。もっと解りやすくして下さい。
知的障害があり、文章の理解ができないため、母親と母親がかみくだき説明し、回答しました。全て本人の意見かという違う様にも思うのですが、よろしいでしょうか。
アンケートの内容がわかりづらい。質問の意図も不明。集計後、行政にどのように活かされるか疑問です。頑張ってください。
このアンケートの選択肢とその順番に問題（意図が見える）あり。
年齢的にずれがあるので理解出来ない部分が多かった。

【その他】

あまり身近に接したことがない。(感じない。)
無理のない教育、職場改善等、頑張ってください。
普段から余意識していないので、深く考えたことはありませんでした。
問20、これは理想であります。
男女問わず、全ての人々が豊かで暮らしやすい社会になって欲しいと思います。
津市まで行くのに、大変ですので、四日市にも窓口を。北勢地区の方は、名古屋へ行くことの方が多く、三重と愛知が同じ環境にしてほしいです。かなりおこなれていると思います。
公的支援が必要となった時の〈窓口〉がわかりにくく、始めにどこで何をたずねてよいのか？〈市役所内〉誰に聞いたらよいのか？未だに、あちこちに行くように言われて、とまどうばかり。時間ばかり過ぎて行く。他人事のように接しられたりすると（事務的に）、がっかりしてしまって…どうしたらよいかわからなくなります。
三重県のパート賃金は安いので、もっとあげてほしい。休みをもらう時など嫌な思いをしたので、職場での理解をえられるようになるとうれしい。
このアンケートが具体的な改革になる様、よろしく願いいたします。
何か共同参画事業で協力できることがあれば協力していきたい。
子供の時、親のDVをたびたび見た心の傷が、今も癒えません。相談する機関はあるのでしょうか。DVの加害者を矯正する機関やDVは犯罪だということを、もっと広めてほしい。母は一時、DVにより強迫神経症になりました。
これからいろいろ勉強していきます。
考えた事が無かったです。
生活し（生き）やすい世の中に変えていくためには、各々の意識・認識、または協力なくしては実現しえないと思います。ありきたりだとは思いますが。
現在、就職や目的、自分慣らしの場を失っている方は、本当に切実で多くいることだと思います。
正しい建前をもった社会の協力の場などが、自分を正しい方向へと歩ませるための場になればと願います。
そのような良い循環が、一人でも多くの人と社会の見えない大半に対しても、本当に最善の手段の一つだとも思います。
協力できることがあるならば、お互いへの最大のイーブンとなるよう努めたいと思います。
最低賃金の値上げ、同一労働同一賃金。男性の意識改革。